

平成27年度（第1回）
福岡市総合図書館運営審議会

日時：平成27年8月4日（火）

14時00分～16時00分

場所：福岡市総合図書館3階 第2会議室

〔次第〕

1 開会

館長挨拶

2 議事

議題 平成26年度事業報告について

3 報告事項

報告1 平成26年度福岡市総合図書館の運営に関する評価について
(福岡市総合図書館新ビジョン推進に関する点検評価会議の報告)

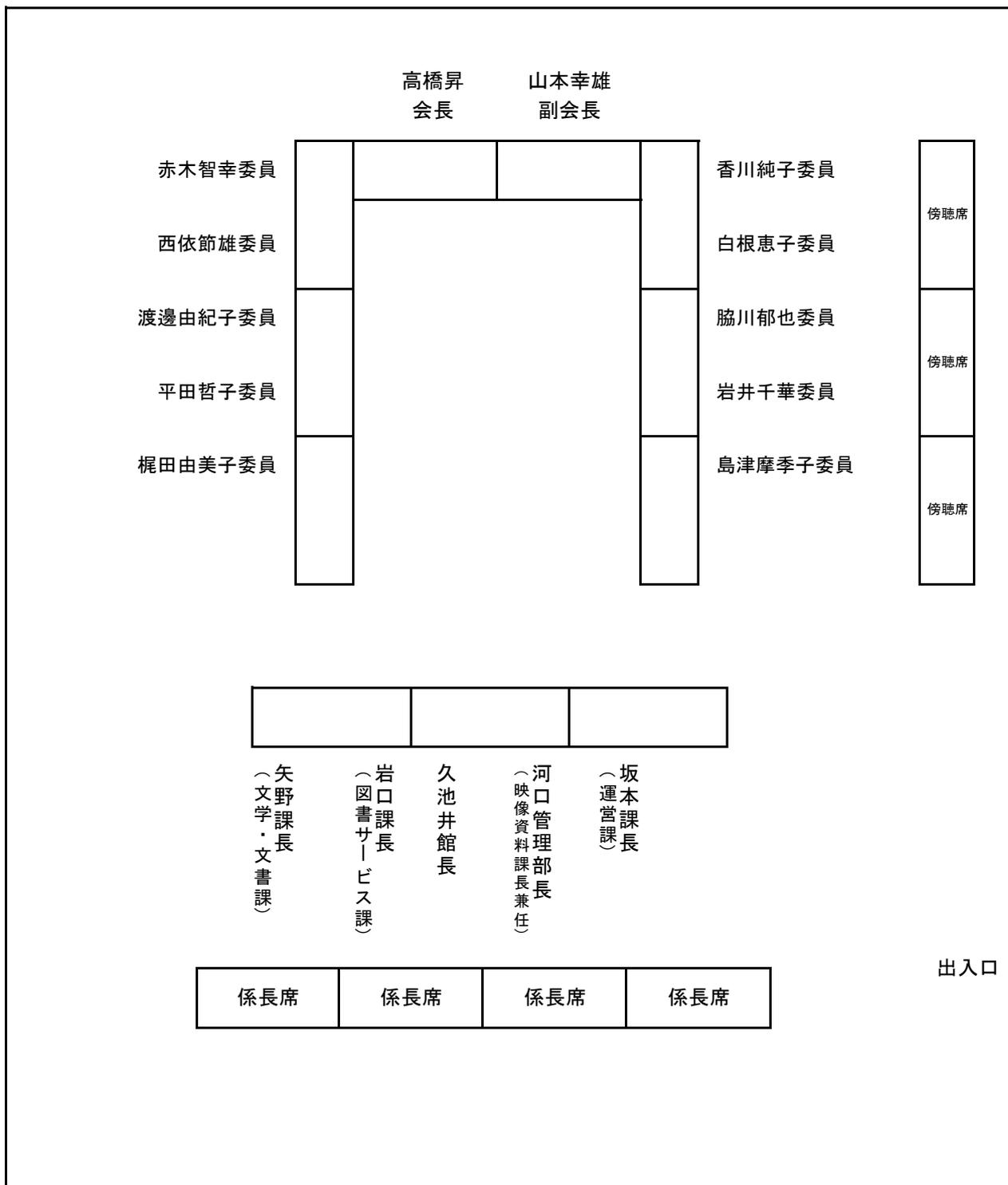
報告2 福岡市総合図書館指定管理者の公募について

報告3 早良区中南部における図書館分館の整備検討について

報告4 『福岡市総合図書館研究紀要』における著作権法上問題となる
引用行為について

4 閉会

平成27年度 第1回 福岡市総合図書館運営審議会 座席表



平成 26 年度事業報告について

議題

I 概況

〔利用状況〕

一日平均入館者数については、分館の合計は前年度と比べてほぼ横ばいであるが、総合図書館は前年度比で 2.9%の減となった。全体の合計では一日平均 14,537 人であり、前年度比で 1.2%の減となった。

【平成 26 年度】

総合図書館：開館日数 288 日 入館者数 1,757,239 人 一日平均 6,102 人
分館：東・和白・博多・博多南・中央・南・城南・西・西部／開館日数 287 日
早良／開館日数 151 日（空調改良工事のため 10 月 1 日～3 月 31 日は休館）
入館者数 2,302,710 人 一日平均 8,435 人
合計：入館者数 4,059,949 人 一日平均 14,537 人

【平成 25 年度】

総合図書館：開館日数 288 日 入館者数 1,809,714 人 一日平均 6,284 人
分館：和白・城南／開館日数 289 日
東・博多・博多南・南・早良・西部／開館日数 287 日
中央・西／開館日数 283 日
入館者数 2,413,875 人 一日平均 8,423 人
合計：入館者数 4,223,589 人 一日平均 14,707 人

〔部門別利用状況〕

1 図書資料部門

総合図書館が 1 日平均で新規登録者 37 人、貸出冊数 5,284 冊、貸出利用者 1,374 人となっており、前年度と比較すると全体の新規登録者は 14.0%、貸出冊数は 3.0%、貸出利用者数は 1.9%の減となった。

○総合図書館（分館を除く）

区分	平成 26 年度		平成 25 年度		平成 24 年度	
	年度計	一日平均	年度計	一日平均	年度計	一日平均
新規登録者(人)	10,796	37	12,366	43	13,345	47
貸出冊数(冊)	1,521,851	5,284	1,568,289	5,445	1,612,287	5,657
貸出利用者(人)	395,613	1,374	403,307	1,400	411,213	1,443

分館の貸出冊数については、前年比 6.9%の減、アミカス・少年科学文化会館は横ばいとなっている。

○館別貸出冊数

(単位：冊)

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
東 図書館	282,955	294,990	302,233
和白 図書館	217,277	231,670	240,994
博多 図書館	189,684	198,036	208,215
博多南図書館	188,319	205,226	214,513
中央 図書館	327,334	328,792	342,391
南 図書館	314,033	326,574	339,636
城南 図書館	403,123	409,049	428,706
早良 図書館	125,609	253,577	266,968
西 図書館	373,652	359,284	364,611
西部 図書館	328,228	347,642	357,243
分館計	2,750,214(62.8%)	2,954,840(63.8%)	3,065,510(64.0%)
アミカス・少文	106,410(2.4%)	109,954(2.4%)	109,834(2.3%)
総合図書館	1,521,851(34.8%)	1,568,289(33.8%)	1,612,287(33.7%)
合 計	4,378,475(100.0%)	4,633,083(100.0%)	4,787,631(100.0%)

○自動貸出機の利用状況

(単位：冊／％)

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
利用冊数	2,206,470 / 50.4%	2,336,906 / 50.4%	2,354,031 / 49.2%

○自動返却機の利用状況

(単位：冊／％)

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度
利用冊数	1,584,218 / 36.9%	1,256,152 / 27.8%

※ 平成 25 年度から導入

団体貸出では、登録団体数は年々増加している。(登録団体数でみると、総合図書館開館時 151 団体に対して約 2 倍以上の増加)

○団体貸出登録状況

(単位：団体，人)

区 分	平成 26 年度 (平成 26 年 4 月 1 日)	平成 25 年度 (平成 25 年 4 月 1 日)	平成 24 年度 (平成 24 年 4 月 1 日)
登録団体数	344	332	310
団体会員数	59,815	55,585	53,457

○団体貸出状況 (配本冊数)

(単位：冊)

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
児 童 書	195,597	200,086	192,151
一 般 書	34,003	36,369	34,598
合 計	229,600	236,455	226,749

レファレンス等の調査相談件数は、平成 26 年度が前年度に比べ 3.9% 増となった。

平成 25 年 5 月から開始した国立国会図書館「レファレンス協同データベース」への当館のレファレンス事例登録状況は、平成 26 年度 63 件で事例被参照数は 44,720 件となっている。

また、全国でもいち早く平成 26 年 1 月より開始した国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」は、平成 26 年度 148 人の利用があり、3,249 枚の資料を提供した。

○調査相談件数

(単位：件)

区 分	平成 26 年度		平成 25 年度		平成 24 年度	
	年 度 計	一日平均	年 度 計	一日平均	年 度 計	一日平均
レファレンス 利用案内	99,031 75,478	360 274	95,338 74,288	365 285	89,719 69,113	316 243
合 計	174,509	635	169,626	650	158,852	559

○利用者用インターネット情報検索端末サービス

総合図書館2階のパソコンルームにインターネットが利用できるパソコンを5台設置し、利用者自身がインターネットで情報を検索出来るサービスを実施している。

平成 26 年度 利用者数 7,374 人 (1日平均 25.6 人)

平成 25 年度 利用者数 7,636 人 (1日平均 26.5 人)

平成 24 年度 利用者数 7,501 人 (1日平均 26.3 人)

予約件数は、平成 26 年度 856 千件余りで平成 18 年度 397 千件の約 2.1 倍となった。そのうち Web 及び館内 OPAC による予約は 743,358 件で、予約件数全体の 86%を超えた。

○予約件数

(単位：件／％)

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
インターネット	647,971 / 75.7%	637,890 / 74.0%	623,859 / 72.7%
館内検索機	95,387 / 11.1%	101,281 / 11.7%	108,750 / 12.7%
窓口・電話受付	112,803 / 13.2%	123,142 / 14.3%	125,891 / 14.6%
計	856,161 / 100.0%	862,313 / 100.0%	858,500 / 100.0%

※平成 19 年 10 月からインターネット予約の開始

利用者の利便性の向上を図るため、図書館外への図書返却ポスト及び返却拠点の設置を進めており、平成 26 年度は 8 箇所、201 千冊余りの返却受付を行った。

○図書館以外に設置している図書返却ポスト及び返却拠点の利用状況

(単位：冊)

区 分	平成 26 年度		平成 25 年度	
	合 計	一日平均	合 計	一日平均
地下鉄博多駅	46,856	129	50,547	139
地下鉄別府駅	22,369	91	25,123	103
情報プラザ	36,853	102	38,519	107
入部出張所	10,492	30	11,791	32
西鉄薬院駅	13,316	37	14,520	41
地下鉄西新駅	22,553	77	21,132	72
木の葉モール橋本	42,698	116	-	-
福岡県立図書館	6,841	25	6,188	21
計	201,978		167,820	

※木の葉モール橋本は、平成 26 年 4 月 1 日取り扱い開始

また、自宅等で予約した図書の受け取りができる「有料宅配サービス」については、平成26年度は119冊の利用があった。

○「有料宅配サービス」の利用状況（平成24年4月1日開始）

利用冊数 平成26年度 119冊
平成25年度 141冊

2 文書資料部門

文書資料部門では、一日平均のレファレンス件数、利用案内件数とも、前年度と比較して、ほぼ横ばいとなっている。

(単位：件)

区 分	平成26年度		平成25年度		平成24年度	
	年度計	一日平均	年度計	一日平均	年度計	一日平均
レファレンス	5,339	19	5,100	18	4,302	15
利用案内	2,917	10	2,909	10	3,378	12
計	8,256	29	8,009	28	7,680	27

3 映像資料部門

映像資料部門では、一日平均の入場者数は、映像ホール・シネラが108人で前年度と比較して減少している。また、DVD等の一日平均の貸出数は55点で、前年度より減少している。

区 分	平成26年度		平成25年度		平成24年度	
	年度計	一日平均	年度計	一日平均	年度計	一日平均
映像ホール・シネラ (人)	24,715	108	26,108	121	23,114	105
ミニシアター (人)	6,635	23	6,942	24	7,150	25
CD等貸出 (点)	53,401	185	54,020	188	61,997	218
DVD等貸出 (点)	15,736	55	18,363	64	25,161	88

II 事業概要

管理運営部門

1 新基本計画策定事業

事業名	内容・目的	実施
福岡市総合図書館 新ビジョン策定	これから目指すべき図書館像を定める新たな基本計画として「福岡市総合図書館新ビジョン」を策定した。	平成26年6月に策定
事業計画及び成果 指標策定	また、新ビジョンを推進するため、平成26年度から平成30年度までの事業計画及び成果指標を策定した。	平成27年2月に策定

2 駐車場有料化事業

事業名	内容・目的	実施
総合図書館駐車場の 有料化	129台の駐車スペースを、閉館の時間帯も含め、一般利用者にも有料で開放し、財産の有効活用を図る。 平成26年度夏期に駐車場改良工事を行うとともに、プロポーザル方式による運営事業者の公募を経て、駐車場の有料化を行った。	平成26年 11月1日から

3 無線LANサービス事業

事業名	内容・目的	実施
無線LANサービス	総合図書館の館内にて、無線LANサービス（F u k u o k a C i t y W i - F i）を提供するため、無線LAN環境の整備を行った。	平成26年 4月2日から

4 香椎副都心公共施設内分館整備事業

事業名	内容・目的	実施
東図書館移転	香椎副都心公共施設の建設に伴い、東図書館（東区香住ヶ丘）を同施設内に移転整備する。 平成28年6月4日供用開始予定。	平成26年 9月17日に着工

5 ホームページ広報事業

事業名	内容・目的	実施
情報配信機能の向上	新着情報にRSS配信機能を追加し、新着情報の周知効果を高めた。	平成26年度から実施
第2期改定	①学校図書館支援センターや、文学・文書部門についての情報充実。 ②電子メールによるレファレンス受付。	①平成26年度から実施 ②システムは改修済。平成27年度から供用開始

6 研修事業

事業名	内容・目的	実施
製本・修理研修	専門性が問われながら研修の機会が少ない、本の製本・修理の技術を共有するため、外部講師を招聘し研修を実施した。	2月28日(土) 午前の部：19名 午後の部：20名 計39名 一般の枠を設定 39名中16名
接遇研修	窓口等における接遇をより向上させるため、研修を実施した。	福岡市の研修計画に従い、所属単位で各1回実施

7 災害予防対策事業

事業名	内容・目的	実施
災害時避難訓練	火事・地震を想定した避難誘導訓練と消火器、消火栓の実地訓練を実施した。また防火シャッターの動作確認も行った。	7月1日(火) ビデオ研修 2月3日(火) 避難誘導訓練
人命救助訓練	消防局の協力によるAEDの操作訓練を実施。	2月3日(火)

8 ボランティア受入事業

事業名	目的・内容	実施
ボランティア受入	生涯学習の観点から市民に自己啓発・自己実現の場を提供するため、図書館の活動に協力できる市民ボランティアを受け入れた。	継続60名 新規54名 総活動時間 3,376時間

9 見学・視察受入事業

事業名	内容・目的	実施
見学・視察の受入	小学校，中学校，高校，各種学校の他，自治体，図書館関連機関等からの要請に対し，受け入れを行った。	小中高・大学 延31校 999名 行政・議会 1件 5名 その他 15件 278名

10 図書館ツアー実施事業

事業名	内容・目的	実施
バックヤードツアー	見学視察が比較的少なくなる11月から翌年3月にかけて，一般および親子を対象とする図書館の裏側を紹介するツアーを実施した。（計8回）	一般（4回） 64名 親子（4回） 29組85名

図書資料部門

1 資料収集（分館含む）

○所蔵状況

区 分		平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
図 書		1,947,037 冊	1,943,545 冊	1,932,980 冊
逐次 刊行物	雑誌（寄贈を含む）	1,925 種	2,011 種	2,011 種
	新聞（寄贈を含む）	154 種	157 種	159 種
	法令集追録	6 種	7 種	6 種
	国会議事録他	2 種	2 種	2 種
マイクロフィルム		24,064 巻	24,004 巻	23,932 巻
CD-ROM, DVD-ROM		12 種	12 種	11 種
オンラインデータベース		7 種	7 種	7 種

※ 図書の冊数については年度末現在。その他については翌年度 4 月 1 日現在での延べ冊数。

2 読書行事

（1）読書活動ボランティア講座

地域における子どもの読書活動を推進するためのボランティアを養成することを目的として実施した。

・初心者コース（全 4 回）

期 間 平成 26 年 6 月 18 日（水）～7 月 25 日（金）

会 場 総合図書館第 1 会議室

受講者 338 人（延べ人数）

テ ー マ	講 師
読み聞かせの基本	語りの森代表 富原美智子
読み聞かせの実演	福岡おはなしの会会員
読み聞かせの実習 1	福岡おはなしの会会員
読み聞かせの実習 2	福岡おはなしの会会員

※ 全 4 回受講での参加募集。

・経験者コース（全 4 回）

期 間 平成 26 年 10 月 15 日（水）～11 月 28 日（金）

会 場 総合図書館第 1 会議室 他

受講者 200 人（延べ人数）

テ ー マ	講 師
ストーリーテリングの基本	語りの森代表 富原美智子
ストーリーテリングの実演	福岡おはなしの会会員
ストーリーテリングの実習 1	福岡おはなしの会会員
ストーリーテリングの実習 2	福岡おはなしの会会員

※ 全 4 回受講での参加募集。

(2) 夏休み図書館の達人講座

子ども達に、夏休みの自由研究等にも役立つ、図書館を利用した調べ学習の方法を学んでもらい、図書館利用に関する基本的知識を習得してもらう。

時 期 平成 26 年 8 月 1 日 (金) , 8 月 8 日 (金)

会 場 総合図書館

内 容 図書館を利用した調べ学習の方法や図書館利用に関する基本的知識の習得

参加者 37 人 (小学校 4~6 年生)

(3) おはなし会

総合図書館及び各分館において、福岡おはなしの会や各分館おはなし会の会員及び図書館職員により、絵本の読み聞かせやストーリーテリング、紙芝居等を内容とする「おはなし会」を定期的に開催している。他に季節に合わせた特別おはなし会を開催している。

○平成 26 年度実施状況 (平成 27 年 3 月末現在)

(単位 : 回, 人)

総合図書館

行 事 名	月 日	内 容	延べ参加人数
おはなし会	毎週土・日曜日(98回)	おはなし, 絵本の読み聞かせ, 紙芝居	4,148
こぐまちゃんおはなし会	毎月第2金曜日(12回)	0~2歳児と保護者を対象に, わらべうた, 絵本の読み聞かせ	1,287
こどもの日特別おはなし会	5月6日(火)	おはなし, 絵本の読み聞かせ等	174
クリスマス特別おはなし会	12月21日(日)	おはなし, パネルシアター, 絵本の読み聞かせ, 紙芝居等	376

分館

分館名	行事名	回数	参加人数	分館名	行事名	回数	参加人数
東図書館	どようおはなし会	44	350	南図書館	どようおはなし会	50	825
	赤ちゃんおはなし会	12	236		赤ちゃんおはなし会	12	800
	七夕会	1	72		きいてよおはなし	2	64
	こわ~いおはなし会	1	23		こどものつどい	1	102
	クリスマス会	1	71		クリスマスのつどい	1	159
和白図書館	どようおはなし会	50	659	城南図書館	どようおはなし会	48	891
	赤ちゃんおはなし会	12	254		春のスペシャルおはなし会	1	85
	クリスマスおはなし会	1	39		秋のスペシャルおはなし会	1	75
	こうさく教室	1	75		あかちゃんおはなし会	12	407
	星空ウォッチング	1	21	早良図書館	どようおはなし会	25	262
博多図書館	どようおはなし会	33	440		スペシャルおはなし会	1	28
	赤ちゃんむけおはなし会	12	463		おりがみきょうしつ	6	82
	はるのおはなし会	1	43	赤ちゃんむけおはなし会	6	373	
	なつやすみおはなし会	1	50	西図書館	土曜おはなし会	49	833
	ふゆのおはなし会	1	65		赤ちゃんおはなし会	11	1,091
	アアのこどばでおはなし会	1	52		小学生のためのおはなし会	10	98
	手づくり教室	10	198		3さいからの春のおはなし会	1	48
	手づくり教室なつのスペシャル	1	45		小学生のためのおはなし会	1	25
手づくり教室ふゆのスペシャル	1	40	小学生のためのおはなし会	1	24		
手作り布の絵本の会	1	68	西部図書館	土曜おはなし会	48	1,334	
博多南図書館	どようおはなし会	49		755	赤ちゃんおはなし会	12	836
	赤ちゃんおはなし会	11		485	夏のおはなし会	1	50
	冬のおはなし会	1		171	冬のおはなし会	1	73
中央図書館	土曜おはなし会	48	703	考古学教室	1	30	
	赤ちゃんおはなし会	11	689	文化講座	1	30	
	夏のおはなし会	1	27				
	冬のおはなし会	1	42				

(4) 図書展示

ポピュラー部門，専門書部門（人文科学・社会科学・自然科学），国際部門，こども図書館部門でそれぞれ設定した毎月のテーマに関する図書資料を，常設展示している。

○平成 26 年度展示テーマ（総合図書館）

区分	ポピュラー	人文科学	社会科学	自然科学	国際	こども図書館
4月	舞台の魅力	シェイクスピアを読む	お金	自然に親しむ	日本語を学ぼう	草・花・木
5月	海外文学を読もう	ミュージアム	家族	宇宙	ベトナム	世界の国々を旅しよう
6月	ラテンアメリカ特集	スポーツ	中南米の国々	人類の歩み	アジアの武術	
7月	緑をそだてよう	世界遺産	和食	日本の城	世界の絵画	なぜ？どうして？ 調べものに役立つ本
8月	北欧の国々	戦国武将	観光	エコロジー	平和を求めて	
9月	アジアンパーティー	九州とアジア	自殺予防	認知症	アジアを旅する	アジアのおはなし
10月	図書館をつかいこなそう	こんな本 どんな本			シェイクスピア生誕450周年	図書館をもっと楽しもう
11月	過去の文学賞	ジャーナリズム	地方自治を考える	収穫の楽しみ	アジアの至宝	科学の本
12月	アートな人生 (絵画編)	印章	人権	鉄道	世界の祝祭	むかしむかし (日本の昔話)
1月		芥川賞・直木賞と菊池寛	絵馬と折り	自然災害	ミャンマー	
2月	愛	フランス	女性の力	暦とその周辺	世界の女性史	雪と氷の世界
3月	新生活応援					ともだち

3 ブックスタート支援事業

乳児検診時に配布する絵本を選定した。

また，総合図書館他 10 分館において乳幼児向けおはなし会を実施している。

4 福岡市子ども読書活動推進計画事業

福岡市子ども読書活動推進計画（第2次）が平成 23 年 5 月に策定され，総合図書館においては，児童書の充実，モデル児童図書目録の刊行などの読書に関する情報の提供及び子どもの読書に関するボランティア活動の支援等を実施した。

5 国立国会図書館総合目録ネットワーク参加

平成 11 年度から参加し，国立国会図書館及び参加図書館の書誌データを検索している。

また，平成 14 年度から書誌データ提供館となり，書誌データを毎週送信している。

6 国立国会図書館のレファレンス協同データベース登録状況

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度
事例登録数	63	82
事例被参照数	44,720	18,486

7 国立国会図書館 デジタル化資料送信サービス利用状況

平成 26 年 1 月よりサービスを開始しており、国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料が対象となっている。

区 分	平成 26 年度
利用者数 (人)	148
複写タイトル数 (件)	345
複写枚数 (枚)	3,249

8 大学図書館とのネットワーク

平成 26 年度は、9 大学 13 図書館と相互貸借を実施している。

・活動実績	平成 26 年度	貸出	190 冊	借受	317 冊
	平成 25 年度	貸出	224 冊	借受	297 冊
	平成 24 年度	貸出	193 冊	借受	263 冊

9 福岡都市圏図書館等の広域利用

福岡都市圏住民の生涯学習機会の増大や利便性の向上を図るため、平成 13 年度から福岡都市圏 17 市町住民を対象とした貸出しを行っている。

- ・利用状況 (平成 26 年度)
 - 都市圏全体の貸出利用者 2,845,934 人、貸出冊数 11,629,953 冊
- ・総合図書館の登録者内訳 (平成 26 年 3 月末現在、分館を含む)
 - 福岡市民 346,296 人、福岡市外居住者 27,786 人、合計 374,082 人

10 福岡県図書館協会相互貸借

福岡県図書館協会加盟の公共図書館協議会、大学図書館協議会、学校図書館協議会、専門図書館協議会の 4 団体の加盟図書館の間で平成 18 年 11 月より相互貸借を実施している。

・活動実績	平成 26 年度	貸出	17 冊	借受	31 冊
	平成 25 年度	貸出	31 冊	借受	36 冊
	平成 24 年度	貸出	29 冊	借受	2 冊

11 中学生職場体験受入

平成 26 年度	4 校	10 名
平成 25 年度	10 校	29 名

12 モデル児童図書目録（幼児用）の改訂

モデル児童図書目録（幼児用）を改訂，刊行し，公民館等へ配付した。

13 ヤングアダルトブックリストの作成

中学生・高校生を対象として，読書普及及び図書館の利用拡大を目的に，お薦めの本を紹介したブックリストを総合図書館，分館で配付した。

14 学校図書館支援センターの設置

各学校が，学校図書館を効果的に運用できるよう，平成 26 年 9 月に，総合図書館内に学校図書館支援センター準備室を設置した。平成 27 年 4 月から本格稼働し，「情報」「ひと」「もの」の観点から支援を行っている。

文書資料部門

1 資料収集

(1) 公文書資料の収集

- ① 完結後30年経過の永年保存文書61冊と、保存期間が満了した有期限保存文書のうち歴史的文化的価値があると認められた42冊を収集。その他委託文書等118冊受入。
- ② 平成26年度公文書資料目録（データDVD）の発行

(2) 行政資料の収集

主に本市行政各部署が発行する刊行物等を中心に、1,191冊を収集

(3) 古文書資料の収集

① 古文書資料調査及び収集

古代、中世、近世及び近現代の郷土福岡に関する歴史資料を収集

購入（126点）：筑前国若杉山石井坊文書，八女郡岡山村役場文書 他

マイクロフィルム収集（2,187点）：高田茂廣収集資料（追加分 高田小田文書）

② 平成26年度古文書資料目録20の発行

(4) 郷土資料の収集

福岡市を中心とする県内の各分野にわたる図書等996冊を収集

(5) 文学資料の収集

福岡出身や福岡在住の文学者、勉学などで一時期福岡に居住した文学者、福岡を題材とする文学作品を持つ文学者など、「福岡ゆかりの文学者」に関する資料を収集

購入 294点 寄贈 318点

○資料収集状況

区分	総収集資料数	平成26年度	平成25年度	平成24年度
公文書資料	29,073冊	221冊	142冊	686冊
行政資料	45,132冊	1,191冊	1,112冊	1,498冊
古文書資料	69,575点	2,313点	2,236点	2,046点
郷土資料	98,598冊	996冊	1,153冊	829冊
文学資料	22,039点	612点	1,016点	1,025点

2 古文書学講座の開催

期日	時間	内容	講師	参加人数
9月6日(土)	14:00~16:00	古代	柳川古文書館 田渕 義樹	延 156 人
9月13日(土)	14:00~16:00	中世	九州大学准教授 伊藤 幸司	
9月20日(土)	14:00~16:00	近世	九州大学准教授 岩崎 義則	
9月27日(土)	14:00~16:00	近代	北九州市立自然史・歴史博物館学芸員 日比野 利信	

3 郷土資料展示

レファレンスカウンター4前のスペースで、読書案内のための展示を行う。

鉄道ものがたり	3月1日(土)～6月1日(日)
サザエさんを探して!～総合図書館の、長谷川町子の本～	6月4日(水)～7月30日(水)
“記録”された「官兵衛」	8月1日(金)～10月30日(木)
糸島へ行こう	11月1日(土)～12月27日(土)
近世筑紫の儒学者	1月6日(火)～3月1日(日)
碑とモニュメントを訪ねる ー碑・歌碑・記念碑ー	3月4日(水)～5月31日(日)

4 福岡市文学館事業の実施

文学をとおして福岡の文化の継承と振興を図る。

(1) 企画展

タイトル	開催日程・会場・展示内容	入場者
「運動族 花田清輝 骨を斬らせて肉を斬る」	平成26年11月6日(木)～12月14日(日) 第1会場：総合図書館1階ギャラリー(33日間) 第2会場：赤煉瓦文化館1階展示室(34日間) 【展示内容】 福岡ゆかりの批評家、花田清輝の仕事について取り上げ、花田清輝の思想の現在性について考察、紹介。	3,847人 第1会場 1,376人 第2会場 2,471人

(2) 講座

タイトル	開催日程・会場・講師	参加者
企画展関連講座 読書講座 「花田清輝を読む」	会場：赤煉瓦文化館2階会議室3 報告・司会：田中芳秀（編集者） 田代ゆき（総合図書館嘱託員） ① 「太刀先の見切り」 平成26年11月20日（木） ② 「テレザ・パンザの手紙」 平成26年11月27日（木） ③ 「偶然の問題」 平成26年12月4日（木）	計 59人
企画展関連講座 トークイベント 「花田清輝×われわれ」	平成26年12月6日（土） 会場：福岡市総合図書館3階第1会議室 トーク：田中芳秀（編集者）	42人
公開講座 「文学と南(1) －山之口獏 生誕111年を語る－」 (筑紫女学園大学との共催事業)	会場：赤煉瓦文化館1階展示室 ① －父母を語る－ 平成26年10月4日（土） 講師：山口良三，山口泉（親族） ② －『新編 山之口獏全集』の魅力－ 平成26年10月11日（土） 講師：倉繁修一（東京三省堂古書館/近代文学研究者） ③ －山之口獏と琉球独立論－ 平成26年10月18日（土） 講師：松島泰勝（龍谷大学経済学部教授 /琉球民族独立総合研究学会共同代表） ④ －バクさんを唄う・沖縄を唄う－ 平成26年10月25日（土） 講師：大工哲弘（島の歌人/沖縄県無形文化財保持者）	計 181人
赤煉瓦夜話 *様々な講師による文学に関わる講座・講演（偶数月第3木曜日18時30分） *会場：赤煉瓦文化館1階展示室 *定員：70名		全5回 計232人
タイトル	開催日程・講師	
vol. 55 夜	平成26年4月17日（木） 講師：姜琪東（俳人・(株)文学の森代表取締役社長）	
vol. 56 鷗外は漱石をいかに盗んだか	平成26年6月19日（木） 講師：石井 和夫（福岡女子短期大学特任教授）	
vol. 57 小さな劇場の大きな「感情」「勘定」「環状」 ～演劇とともに地域で生きてきた男のバラード～	平成26年8月21日（木） 講師：仲谷 一志 (俳優・タレント・劇団ショーマンシップ 座長)	
vol. 58 画家桂ゆきの批評精神	平成26年10月16日（木） 講師：濱本 聰（下関市立美術館館長）	
vol. 59 文芸同人誌へようこそ	平成27年2月19日（木） 講師：樋脇 由利子（HP「文芸同人誌案内」開設者）	

(3) 福岡市文学館機関誌「文学館倶楽部」の発行（年2回）

(4) 福岡市文学館選書2「中野秀人作品集」（中野秀人 著）発行

1 映像資料等の収集状況

アジア映画を中心とした国内外の優れた映像資料を収集し、貴重な映像文化財として長期保存を行う。

○収蔵状況

区 分	総収蔵点数	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
映画フィルム	991 本	8 本	8 本	14 本
内訳	アジア映画	7 本	7 本	13 本
	日本映画	0 本	1 本	1 本
	その他	1 本	0 本	0 本
DVD／ビデオ	約 6,300 点	15 点	16 点	47 点
CD／カセット	約 12,000 点	310 点	284 点	266 点

2 上映事業の実施状況

映像ホール・シネラの運営等については、図書館と映像ホール・シネラ実行委員会が共催して行う。

上映事業については、図書館で収集しているアジア映画や日本映画の収蔵作品を上映する通常上映事業と、他の映像関係団体等との共催による企画や、福岡で上映される機会の少ない映画を特集的に上映する特別企画上映事業を実施。

※ 通常上映の日程 毎週水曜日～日曜日（1日1回～3回上映）

(1) 上映実施状況

① 通常上映	延上映回数	219回
(イベント込み)	延入場者数	9,370人
② 特別企画上映	延上映回数	219回
	延入場者数	14,316人
③ 貸館上映	延上映企画	7回
	延入場者数	1,029人
④ 年間合計	延上映回数	454回
	延入場者数	24,715人

(2) 主な特別企画上映

- ① 「ぴあフィルムフェスティバル in 福岡」
第35回ぴあフィルムフェスティバルにおいて、入選した作品の上映。
期 間 平成26年4月25日(金)～4月27日(日)／3日間・9回上映
延入場者 328人
- ② 「市川雷蔵特集」
人気俳優として一世を風靡した市川雷蔵の特集。「ひとり狼」や「炎上」など13作品を上映。
期 間 平成26年4月29日(火・祝)～5月25日(日)／20日間・39回上映
延入場者 3,999人

- ③「イメージフォーラム・フェスティバル2014」
日本最大の実験映画のコンペティションであるイメージフォーラム・フェスティバル。
九州では総合図書館が唯一の開催場所で今回が19回目の開催。
期 間 平成26年6月4日(水)～6月8日(日) / 5日間・16回上映
延入場者 261人
- ④「インド映画パラダイス」
近年話題となったインド娯楽映画の特集。「きっと、うまくいく」「スタンリーのお弁当箱」など8作品を上映。
期 間 平成26年6月11日(水)～6月28日(土) / 14日間・25回上映
延入場者 1,502人
- ⑤「中村錦之助特集」
日本を代表する時代劇の人気俳優・中村錦之助の特集。
「宮本武蔵 一乗寺の決斗」「武士道残酷物語」など12作品を上映。
期 間 平成26年7月2日(水)～7月27日(日) / 20日間・36回上映
延入場者 2,739人
- ⑥「しゃらくせえ絵師たち 浮世絵と映画」
アジアフォーカス・福岡国際映画祭2014日本映画特集。
「写楽」「北斎漫画」など7作品を上映。
期 間 平成26年9月17日(水)～9月21日(日) / 5日間・14回上映
延入場者 741人
- ⑦「疎開した40万冊の図書」
戦争中、日比谷図書館で行われた図書の疎開をテーマとしたドキュメンタリー映画を上映。
期 間 平成26年10月23日(木)～10月25日(土) / 3日間・3回上映
延入場者 120人
- ⑧「林芙美子原作映画特集」
林芙美子原作で映画化された作品の特集。「浮雲」「放浪記」など10作品を上映。
期 間 平成26年11月1日(土)～11月23日(日) / 17日間・34回上映
延入場者 2,585人
- ⑨「福岡ユネスコ・アジア文化講演会特別企画 韓国映画上映」
福岡ユネスコ・アジア文化講演会の講師である観光家映画の至宝 林権澤監督の作品
「春香伝」の上映と講演会。
期 間 平成26年11月24日(土) / 1日間・1回上映
延入場者 131人
- ⑩「ソヴェト映画特集」
60年代から70年代のソヴェト映画を特集。
「フランツ・リスト」「ハムレット」など15作品を上映。
期 間 平成27年2月4日(水)～3月1日(日) / 20日間・42回上映
延入場者 1,910人

3 映画講座等の開催

- ① アジアフォーカス・福岡国際映画祭2014日本映画特集記念で、トークライブを開催した。
講 師 篠田正浩(映画監督)・梁木靖弘(アジアフォーカス・福岡国際映画祭ディレクター)
実施日 平成26年9月17日(水)
入場者 123人
- ② 林芙美子原作映画の上映に合わせて講演会を開催した。
演 題 「映画は原作を超えている」
講 師 矢野 寛治(書評・映画ライター)
実施日 平成26年11月2日(日)
入場者 106人

- ③ 福岡ユネスコ協会との共催。福岡ユネスコ・アジア文化講演と対談。
演 題 「次代の映画作家に伝えた文化を語る」
講 師 林権澤(韓国の映画監督)・石坂 健治(日本映画大学教授)
実施日 平成26年11月24日(月・振替休日)
入場者 128人

平成26年度 刊行物等一覧

(1) 刊行物

名 称	所管課	発行月	サイズ	ページ	部数	Web 閲覧
図書館要覧（平成26年度版）	運営課	7月	A4	59	400	○
こどもとしょかんニュース	図書サービス課	年6回	A3	1	2,500	○
こどもとしょかんのほんだな	図書サービス課	季刊	A3	1	1,020	○
レファレンスだより	図書サービス課	毎月	A4	4	280	○
クンドルニュース	図書サービス課	奇数月	A4	1	700	○
和 白★本の駅 <small>ブックステーション</small>	図書サービス課	7月・12月	A4	2	210	—
らいぶらり博多	図書サービス課	隔月刊	A4	2	183	—
トラーしんぶん	図書サービス課	季刊	A4	2	780	—
福岡市文学館機関誌 「文学館倶楽部」	文学・文書課	10月・3月	A4	12	各4,800	—
「運動族 花田清輝 骨を斬らせて肉を斬る」展図録	文学・文書課 (福岡市文学振興 事業実行委員会)	11月	変形型 200mm× 200mm	120	1,000	有償販売
福岡市文学館選書2 「中野秀人作品集」	文学・文書課 (福岡市文学振興 事業実行委員会)	3月	四六判	276	500	有償販売
平成26年度古文書資料目録20	文学・文書課	3月	A4	208	500	有償販売
福岡市総合図書館研究紀要 第15号	文学・文書課	3月	A4	84	500	—
シネラニュース	映像資料課	毎月	A4	4	8,000	○

(2) インターネットホームページ

名 称	所管課	アドレス
福岡市総合図書館	運営課	http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/
福岡市総合図書館うえぶシネラ	映像資料課	http://www.cinela.com/